

2024年度 カリキュラムマップ (芸術工学部 建築・環境デザイン学科)

		ディプロマ・ポリシーの項目																	
		凡例：◎達成のために特に必要な科目 ○達成のために重要な科目																	
		A：基礎的教養			B：コミュニケーション力			C：専門的技能			D：汎用的能力			E：社会的対応力					
		学士にふさわしい基礎的教養、学知及びキャリアプランニング能力を獲得する。			外国語の習得及びコミュニケーション能力を獲得する。			専門分野における知見及び技術、造形力及び表現力を獲得する。			設置する分野に共通する知識や技能を利用して、新しい価値を提案する力を獲得する。			社会課題・問題を解決する力及び高い倫理感と国際性に支えられた対応力、指導力及び管理力を獲得する。					
学部		A-1：「科学・技術」「社会・歴史」「芸術・文化」に関する幅広い知識、教養を身につける。 A-2：専攻する分野において必要とされる専門的知識を身につける。 A-3：論理的、客観的、複眼的、俯瞰的に思考できる力を身につける。			B-1：日本語の読解力、語彙力、文章構成力などの読み書きと、表現する力を身につける。 B-2：特定の外国語を用いて、読み、書き、聞き、話すことができる力を身につける。 B-3：他人の考えを正しく理解し、自分の考えを他人に正しく伝える力を身につける。			C-1：技術、表現力、観察力、造形力を身につける。 C-2：課題解決に向けた計画力、構想力、創造力を身につける。 C-3：メディアと情報ネットワークを効果的に活用できる力を身につける。			D-1：専門的技能を、実践に結び付けて計画、創造、プレゼンテーションできる力を身につける。 D-2：目標に向けて多様な人々と協働できる力を身につける。 D-3：他の分野を融合して新たな価値を提案する力を身につける。			E-1：社会変化に柔軟に対応し将来の姿・仕組みを構想、提案する力を身につける。 E-2：マネジメント力、指導力、管理力を身につける。 E-3：社会的責任感、自己管理能力を持ち、デザイン、アート分野の発展に寄与することができる力を身につける。					
学科		A-1：「科学・技術」「社会・歴史」「芸術・文化」に関する幅広い知識、教養を身につける。 A-2：環境デザインに関する様々な空間スケールの専門的知識を身につける。 A-3：論理的、客観的、複眼的、俯瞰的に思考できる力を身につける。			B-1：日本語の読解力、語彙力、文章構成力などの読み書きと、表現する力を身につける。 B-2：特定の外国語を用いて、読み、書き、聞き、話すことができる力を身につける。 B-3：他人とのディスカッションを適切に行うことができる能力、自分の考えを文章、図表、描画などによって適切に伝えるためのスキルを身につける。			C-1：デザインのプロセスにおいて、描画、作図、モデリング等のスキルを身につける。 C-2：デザインのプロセスにおいて、リサーチやマスタープランの作成を適切に行う力を身につける。 C-3：文献やインターネット上の情報を適切に使用した学習方法やリサーチ手法を身につける。			D-1：実現性の高いデザイン案を構築する力、それを適切な方法で表現するスキルを身につける。 D-2：グループによる創作活動やプロジェクトを円滑にこなす協調性を身につける。 D-3：デザインのプロセスにおいて、様々なスケールによる思考を取り入れて統合する能力を身につける。			E-1：デザインのプロセスにおいて、時代における社会情勢を察知し、社会的意義のある提案をできる能力を身につける。 E-2：グループによる創作活動やプロジェクトにおいてリーダーシップをとる力を身につける。 E-3：社会的責任感、自己管理能力のもとに、デザイン、アート分野の発展に寄与することができる力を身につける。					
科目区分	授業科目の名称	A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	B-3	C-1	C-2	C-3	D-1	D-2	D-3	E-1	E-2	E-3			
専門教育科目	必修	環境デザイン基礎演習Ⅰ		○	◎				○	○	○								
		環境デザイン概論	○	○	◎						○								
		環境デザイン基礎演習Ⅱ		○	◎	○				○		○							
		CAD基礎演習		○					◎	○									
		環境デザイン実習Ⅰ	○	◎				○	○	○		○							
		環境デザイン実習Ⅱ		○				○	○	◎			○		○				
		環境デザイン実習Ⅲ		○					○	◎			○		○				
		環境デザイン実習Ⅳ		○					○	○	○		◎		○				
		環境デザイン応用演習Ⅰ		○	○						○				◎				
		環境デザイン応用演習Ⅱ		○					○	○	○		◎		○				
	環境デザインプロジェクト		○					○				◎	○	○	○	○			
	選択必修	まちづくり・ランドスケープ総合演習		○				○		◎		○		○		○			
		建築・リノベーション総合演習						○		○	○				○	◎			
		商空間・インテリア総合演習		○					○					◎				○	
		選択	学科入門セミナー																
			現代の建築		○	◎						○						○	
			ランドスケープデザインの歴史		○	◎													
			商空間のブランディング		○	◎						○							
			CAD応用演習								◎	○							
インテリア製図演習				○							◎				○				
集住とまちづくり			○	◎										○					
ガーデンデザインの実践手法			○							○				◎		○			
熱・光・空気のデザイン			○	◎										○					
建物のしくみ		○	◎						○										
インテリアデザインの歴史と領域		○	◎						○				○						

建築・環境デザイン

		ディプロマ・ポリシーの項目																
		凡例：◎達成のために特に必要な科目 ○達成のために重要な科目																
		A：基礎的教養			B：コミュニケーション力			C：専門的技能			D：汎用的能力			E：社会的対応力				
		学士にふさわしい基礎的教養、学知及びキャリアプランニング能力を獲得する。			外国語の習得及びコミュニケーション能力を獲得する。			専門分野における知見及び技術、造形力及び表現力を獲得する。			設置する分野に共通する知識や技能を利用して、新しい価値を提案する力を獲得する。			社会課題・問題を解決する力及び高い倫理感と国際性に支えられた対応力、指導力及び管理力を獲得する。				
学部		A-1：「科学・技術」「社会・歴史」「芸術・文化」に関する幅広い知識、教養を身につける。 A-2：専攻する分野において必要とされる専門的知識を身につける。 A-3：論理的、客観的、複眼的、俯瞰的に思考できる力を身につける。			B-1：日本語の読解力、語彙力、文章構成力などの読み書きと、表現する力を身につける。 B-2：特定の外国語を用いて、読み、書き、聞き、話すことができる力を身につける。 B-3：他人の考えを正しく理解し、自分の考えを他人に正しく伝える力を身につける。			C-1：技術、表現力、観察力、造形力を身につける。 C-2：課題解決に向けた計画力、構想力、創造力を身につける。 C-3：メディアと情報ネットワークを効果的に活用できる力を身につける。			D-1：専門的技能を、実践に結び付けて計画、創造、プレゼンテーションできる力を身につける。 D-2：目標に向けて多様な人々と協働できる力を身につける。 D-3：他の分野を融合して新たな価値を提案する力を身につける。			E-1：社会変化に柔軟に対応し将来の姿・仕組みを構想、提案する力を身につける。 E-2：マネジメント力、指導力、管理力を身につける。 E-3：社会的責任感、自己管理能力を持ち、デザイン、アート分野の発展に寄与することができる力を身につける。				
学科		A-1：「科学・技術」「社会・歴史」「芸術・文化」に関する幅広い知識、教養を身につける。 A-2：環境デザインに関する様々な空間スケールの専門的知識を身につける。 A-3：論理的、客観的、複眼的、俯瞰的に思考できる力を身につける。			B-1：日本語の読解力、語彙力、文章構成力などの読み書きと、表現する力を身につける。 B-2：特定の外国語を用いて、読み、書き、聞き、話すことができる力を身につける。 B-3：他人とのディスカッションを適切に行うことができる能力、自分の考えを文章、図表、描画などによって適切に伝えるためのスキルを身につける。			C-1：デザインのプロセスにおいて、描画、作図、モデリング等のスキルを身につける。 C-2：デザインのプロセスにおいて、リサーチやマスタープランの作成を適切に行う力を身につける。 C-3：文献やインターネット上の情報を適切に使用した学習方法やリサーチ手法を身につける。			D-1：実現性の高いデザイン案を構築する力、それを適切な方法で表現するスキルを身につける。 D-2：グループによる創作活動やプロジェクトを円滑にこなす協調性を身につける。 D-3：デザインのプロセスにおいて、様々なスケールによる思考を取り入れて統合する能力を身につける。			E-1：デザインのプロセスにおいて、時代における社会情勢を察知し、社会的意義のある提案をできる能力を身につける。 E-2：グループによる創作活動やプロジェクトにおいてリーダーシップをとる力を身につける。 E-3：社会的責任感、自己管理能力のもとに、デザイン、アート分野の発展に寄与することができる力を身につける。				
科目区分	授業科目の名称	A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	B-3	C-1	C-2	C-3	D-1	D-2	D-3	E-1	E-2	E-3		
専門教育科目	選択	建築設計論		○	○			○		◎								
		地域デザイン概論		○	◎						○							
		高空間デザインの実践手法		○							◎			○				
		環境制御の技術		○	◎									○				
		構造の力学Ⅰ		○	◎						○							
		構造デザインの実践手法		○									◎		○		○	○
		環境設備デザインの実践手法		○							◎		○					
		高空間プロデュース		○											◎		○	
		ランドスケープ計画論		○							○				◎		○	
		日本建築の歴史		◎	○													
		建築計画		○	◎						○		○					
		構造の力学Ⅱ		○								◎		○				
		構造・材料ワークショップ		○								◎	○					
		民家と町並みの歴史		◎	○													
		都市デザイン論		○									◎		○			
		西洋・近代の建築		◎	○													
		リノベーションの理論と実践		◎	○												○	
		施工の技術		◎											○	○		
		建築と法規		◎											○	○		
		インテリアデザイン論		○								◎		○				
環境デザイン特別講義A		○													◎	○		
環境デザイン特別講義B		○													◎	○		
環境デザイン特別講義C		○													◎	○		
環境デザイン特別講義D		○													◎	○		
卒業研究		○	○				◎	○	○	○	◎			○		○		